

2016年7月20日
UDS株式会社

**「ホテル アンテルーム 京都」 増床リニューアルオープン
「和」の要素を加えアート&カルチャーが進化**
名和晃平氏や蜷川実花氏らが手掛けるコンセプトルームも誕生

UDS株式会社(所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：中川敬文)は、企画・設計・運営を手掛ける「ホテル アンテルーム 京都」を67室増床し、2016年7月22日（金）にグランドリニューアルオープンいたします。

増床リニューアルでは、これまで学生寮として使用していた棟を客室へと一新。ホテルコンセプトである「常に変化する京都のアート&カルチャーの今」に「和」の要素を加えることと、アートをさらに強化することを目指しました。「365日アートフェア」という新たなテーマのもと、館内のいたる所に購入可能なアートが展示され、名和晃平氏や蜷川実花氏ら8組のアーティストが客室を手掛ける「コンセプトルーム」も誕生します。



ギャラリーノマルが手掛ける客室(展示作品：木村秀樹)

アート&カルチャー + 「和」

伝統や文化が色濃く受け継がれている京都にあるホテルとして、増床では日本の美の視点を全体的に取り入れ、現代的なアートに「和」の要素を加えた新たな世界観を表現しました。1階の客室には、日本の庭をモダンに表現した庭付き客室が新たに誕生。その他の客室も清水焼の照明や小上がりのベッドステージなど、全室にモダンな和の表現を組み入れた空間になっています。

コンセプトルーム

増床した部屋の一部は、日本の最先端を走る現代美術家の名和晃平氏、蜷川実花氏、ヤノベケンジ氏、金氏徹平氏、宮永愛子氏ら8組のアーティストが手掛ける「コンセプトルーム」として誕生します。客室全体がギャラリーのように独自の世界観で表現された、新たなホテルの体験を提供します。

365日アートフェア

増床リニューアルでは「365日アートフェア」のコンセプトのもと、約70組のアーティストによる200点以上の作品が客室や共用部などに展示されます。展示作品は購入することができ、常にフレッシュな状態に入れ替わります。増床部分のアートディレクションは開業当時のパートナーであるSANDWICH名和晃平氏が手がけています。

また、関西を中心に活動する若手アーティストを支援するARTOTHÈQUE（アルトテック）がアートディレクションを手掛けるフロアも誕生し、ホテルが若手アーティストのギャラリーとなる、新しい取り組みを仕掛けています。



名和晃平氏が手掛けるコンセプトルーム（イメージ）



蜷川実花氏が手掛けるコンセプトルーム（イメージ）

アトリエ・ショップ

ホテルの1階にはアトリエとショップを新設。アトリエは、ホテルに併設する長期滞在ホテル（アパートメント）と連動し、アーティストが滞在制作をする拠点となります。ここで創造される作品は客室に飾られ、ゲストはアートが生まれる「臨場感」に触れる事ができます。また、新たにオープンするショップでは、ギャラリーと連動したアーティストとのコラボレーション商品の販売などを予定。気に入ったアートを気軽に購入することもできます。



アトリエ



ショップ

アンテールーム増床リニューアルオープン & 「ULTRA x ANTEROOM exhibition 2016」 特別内覧会+ レセプションパーティー

アートフェアの様に館内を見ることが出来る内覧会の後、建築評論家の五十嵐太郎氏を聞き手に迎え、SANDWICHの名和晃平氏とUDS中原典人のトークイベントを開催します。客室を手掛けたアーティストも多数参加予定の内覧会ならびにレセプションパーティーは参加無料で、どなたでもご参加いただけます。

開催日時 2016年7月22日（金）
場所 ホテル アンテールーム 京都
住所 京都府京都市南区東九条明田町7番

タイムスケジュール

16:00～18:00 内覧会 新館全室を開放し、アートフェアのように館内をお回りいただけます。客室を手がけたアーティストが在室予定です。
18:15～18:45 ゆうき (Oorutaichi + Ytamo) によるライブ演奏
19:00～20:15 トークイベント
ゲスト：名和晃平氏(彫刻家)、中原典人(建築家・インテリアデザイナー)
聞き手：五十嵐太郎氏(建築評論家)
20:15～ レセプションパーティー

ホテル アンテールーム 京都について

UDSが事業企画・設計・運営を手がけるホテル アンテールーム 京都は、築23年の学生寮をコンバージョンし2011年4月にオープンしたホテルと長期滞在型ホテル（アパートメント）、ギャラリーからなる複合施設です。「アート&カルチャー」をコンセプトに掲げ、彫刻家・名和晃平氏が率いるクリエイター集団「SANDWICH」をはじめ、京都や関西エリアを中心に活動するアーティストやクリエイターをパートナーに迎え、アートを切り口に、様々な発信を行っています。

プロジェクト概要

施設名：HOTEL ANTEROOM KYOTO（ホテル アンテールーム 京都）

公式ホームページ：<http://hotel-anteroom.com/>

所在地：京都府京都市南区東九条明田町7番

アクセス：JR「京都」駅八条口より徒歩12分 地下鉄烏丸線「九条」駅より徒歩5分

グランドリニューアルオープン：2016年7月22日（金）

用途：ホテル 178室（内、50室は長期滞在用）

付帯施設：レストラン・ギャラリー・バー・アトリエ・ショップ

規模：地上6階建て

敷地面積：3055.07㎡

延床面積：6066.44㎡

構造：鉄筋コンクリート造

施工：株式会社乃村工藝社、株式会社ヨシダインテリア

企画・建築設計・インテリアデザイン：UDS株式会社 中原典人、柘尾直也、上田聖子、小山美佐樹

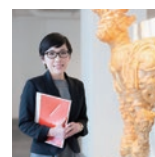
トータルアートディレクション：SANDWICH、UDS株式会社 中原典人、柘尾直也、上田聖子、小山美佐樹



UDS 中原典人



UDS 柘尾直也



UDS 上田聖子



UDS 小山美佐樹

中庭デザイン・ディレクション：株式会社artless 川上シュン、金子カズキ、
株式会社UNITED FLOWERS 田中 孝幸

映像アート：WOW 中路琢磨、アートアンドプログラム株式会社 アレキサンダー リーダー、北村 穰

映像システム：アートアンドプログラム株式会社、株式会社グラトリ

グラフィック・サインデザイン：UMA/design farm

家具デザイン・制作：UDS株式会社、seventh-code株式会社

植栽：黒松造園

運営：UDS株式会社

参画アーティスト

bonna nezze kaartz , DAISAK , DAISY BALLOON , IBUSHI-GIN(BAKIBAKI+井上雅博) , kumagusuku , osage , アルトテック (留岡愛子、藤岡美代、岡田啓伸、大河原光、顧剣了、高木智子、能條雅由、畠山元成、香月美菜、前端紗季、面高慧、中小路萌美) , 石黒健一、石塚源太、井上裕葵、イノグチ シマ、今西真也、井村一登、宇加治志帆、海野麻子、大西一裕、小笠原周、表良樹、金氏徹平、木地彩、鬼頭健吾、木村健人、木村舜、金光男、ギャラリーノマル、熊谷亜莉沙、黒川彰宣、児玉真人、小宮太郎、小牟田悠介、鮫島ゆい、ジダーノワ アリーナ、品川美香、神馬啓佑、高石優真、竹内義博、竹岡雄二、田邊真弓、田村琢郎、東條由佳、富田直樹、中島あずさ、中西信洋、名和晃平、西條茜、西村有未、蜷川実花、橋本敦史、畑山太志、原田和、東田幸、平松実紗、福井安紀、藤崎了一、藤本博久、古田充、増田将大、松見拓也、前端紗季、水谷昌人、宮永亮、湊智瑛、宮永愛子、村田宗一郎、森下茅、守屋友樹、森彩華、矢津吉隆、ヤノベケンジ、大和美緒、吉川哲彦、渡辺雅絵 など。



名和晃平 / 彫刻家

1975年大阪府生まれ。彫刻家。京都造形芸術大学大学院美術研究科教授。2003年京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程彫刻専攻修了。2009年京都市伏見区にクリエイティブ・プラットフォーム「SANDWICH」を設立。主な個展に2011年東京都現代美術館「名和晃平-シンセシス」、2015年PACE LONDON「FORCE」など。独自の概念“PixCell”を機軸に、ピース、プリズム、発泡ポリウレタン、シリコンオイルなど様々な素材とテクノロジーを駆使し、彫刻の新たな可能性を広げている。



蜷川実花 / 写真家・映画監督

写真家、映画監督。木村伊兵衛写真賞ほか数々受賞。映像作品も多く手がける。2007年、初監督映画『さくらん』公開。2008年「蜷川実花展」が全国の美術館を巡回し、のべ18万人を動員。2010年、Rizzoli N.Y.から写真集を出版、世界各国で話題となる。2012年、監督映画『ヘルタースケルター』公開、22億円の興行収入を記録する。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事就任。
www.ninamika.com



ヤノベケンジ / 現代美術家

1965年大阪府生まれ。ユーモラスな形態に社会的メッセージを込めた作品は国内外で評価が高い。近年では《ジャイアント・トラヤン》や《ラッキードラゴン》を制作し、火や水を用いた壮大なパフォーマンスを展開する。東日本大震災後は、復興を掲げるモニュメント《サン・チャイルド》を国内外で巡回。2016年7月より高松市美術館で大規模な個展「シネマタイズ」を開催。映画監督・林海象、俳優・永瀬正敏とのコラボレーションにより展示室を映画セットにするインスタレーションでは、林監督の新作映画『BOLT』が撮影される。

UDS株式会社について

UDS株式会社はまちづくりにつながる「事業企画」、「建築設計」、「店舗運営」を行っています。コーポラティブハウス事業からスタートしたUDSは“入居者一人ひとりのニーズを引き出したオリジナルの住まい創り”や、“関係者間の合意形成”において豊富な経験を有しており、その経験に基づく「エンドユーザー視点」の姿勢と、企画から設計、運営まで全てを手がけることができることを強みとしています。同事業での豊富な実績を基盤に、老朽化したホテルをリノベーションした目黒の「CLASKA」など中古物件の再生をはじめとした不動産リノベーション事業や、子供の職業体験施設「キッズニア東京」など、独自のコンセプトをもつ商業施設の企画・設計においても数多くの実績を誇ります。

企業名 : UDS株式会社
所在地 : 東京都渋谷区代々木1-27-16 JECビル4F
代表 : 代表取締役社長 中川 敬文
ホームページ : <http://www.uds-net.co.jp>
Facebook : <https://www.facebook.com/uds.ltd>

お問合せ
UDS株式会社 広報担当
八反(はったん)・宮原・多葉田
MAIL : info@uds-net.co.jp
TEL : 03-3372-0231 / FAX : 03-3372-0235